



第
12
号
・
冬



排水ポンプ車で豪雪対策支援を行いました

今年は12月から日本海側を中心に記録的な大雪に見舞われ、住民生活に大きな影響を及ぼされました。

大石田町の横山地区でも既設水路の流水不足や雪詰まりに伴い、排雪が困難な状態となったため、町の要請を受けて、2月7日から13日までの間、白金揚水機場跡地に排水ポンプ車を設置し、直接最上川から水をくみ上げ、横山地区の農業用水路に送水して、水不足で困っている地区の水量を増やすことにより、雪詰まりや排雪が困難な箇所を解消するお手伝いを行いました。



←左岸上流 62.1km 付近（白金揚水機場跡地）に設置された排水ポンプ車より、水がくみ上げられています

約88mのホースを通り、住宅地の側溝へと送水されています →

今回活躍してくれた「排水ポンプ車」ってなぁ～に？

台風などの水害を始め、様々な水災害が発生したときに、堤内地（住宅側）にたまった水を川に排水するために使用する災害対策車です。



4t車のトラックにポンプ、ホース、発電機等のすべてを搭載しており、内水排除が必要な場所にその都度移動し、設営はすべて人力で行うことができます。

1台で6 m³/min の排水ポンプを5台搭載しており、全部稼働させると1分間の総排水量は**30 m³**になります。

今回は、通常とは逆の使い方をしたのです



現場技術者による「安全施工技術」研究発表会

2月22日（水）、新庄河川事務所管内で工事を担当した各現場の安全施工に対する取り組みに関する研究発表会が行われました。

大石田出張所からは「大石田管内堤防除草等作業」を担当した大山建設（株）の現場代理人・樋田さんが『堤防除草の安全対策について』を発表し、奨励賞を受賞しました。

管内の堤防除草は、今年度から一本化され、作業範囲と作業量が大幅に増えた事で、作業箇所を複数設けて進める必要があるため、事故や緊急時に誰でも消防署に早く正確にその場所を伝える方法や、片掛け式除草における白口病予防のために長時間連続作業防止を行うための工夫をまとめたものでした。



新庄市民文化会館での表彰式の様子

名木沢地区消流雪用水導入事業

当事業は、最上川に取水施設を設け揚水ポンプにより着水槽まで送水し、住宅地の各流雪溝に分水することにより、除排雪作業を軽減し、安全な道路交通を確保するためのものです。

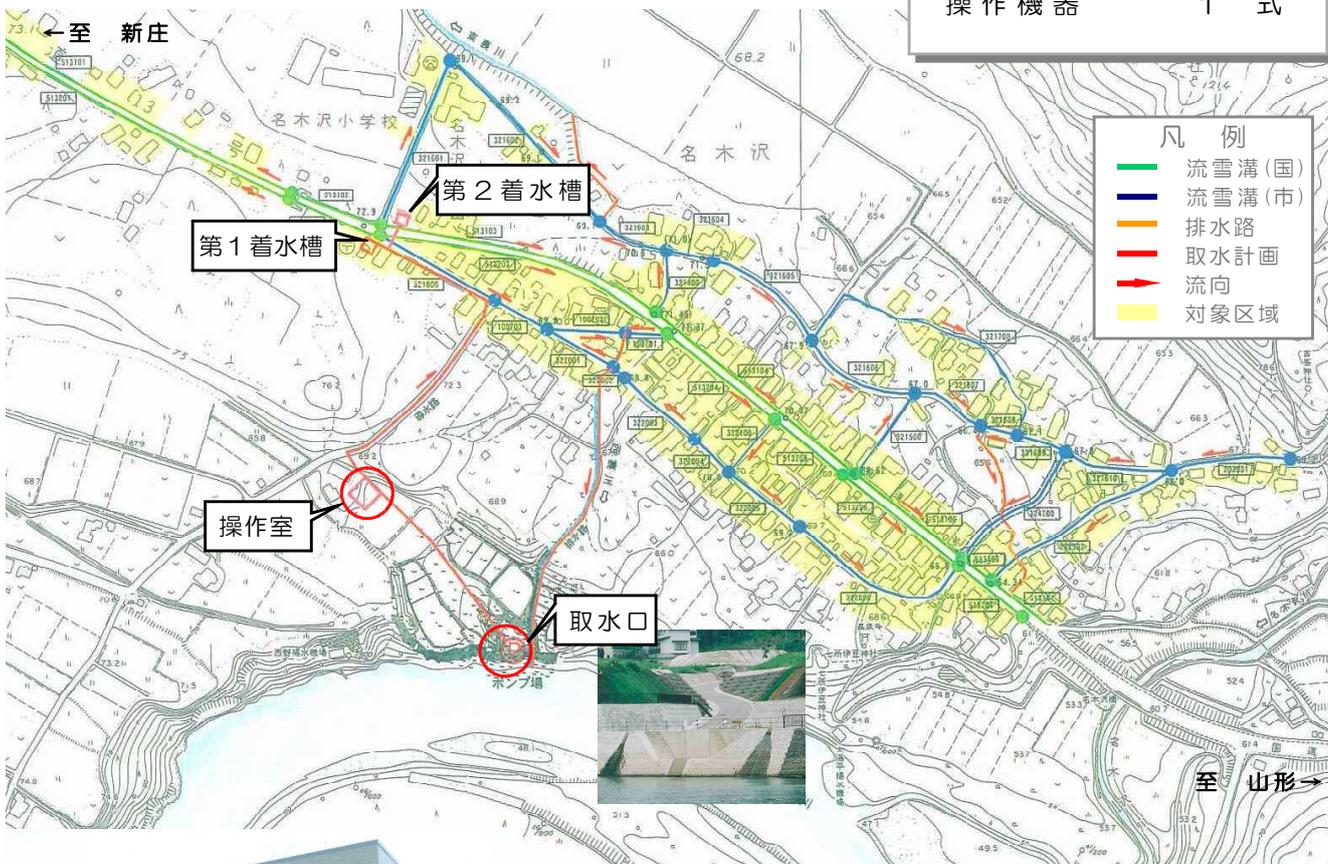
東北地方では6箇所目（青森県弘前市、五所川原市、山形県長井市、真空川町、大石田町）県内では4箇所目として、平成16年度より着手され、昨年度は揚水施設工事が、本年度では2月末において操作室と電機関係の工事が完了しており、今年度内の完成を目指しています。

《計画概要》

対象人口	670人
対象区域	16.5 ha
受益戸数	164戸
導入水量	0.5 m ³ /s

《施設概要》

揚水機場	1 式
着水槽	2 箇所
導水管	約550 m
操作室	1 棟
ポンプ設備	1 式
操作機器	1 式



12月15日に完成した操作室

～新しい工事が始まりました～



- 名木沢地区光ファイバ敷設工事 [株]渡会電気土木
- 名木沢地区遠方監視設備設置工事 [三菱電機(株)東北支社]
- 最上川中流排水樋管水位計機器交換工事 [株]拓和仙台支店
- 最上川中流横山第2樋管設備機器交換工事 [株]興和製作所
- 最上川中流横山第4樋管設備機器交換工事 [芦野工業(株)]



ご意見・ご感想など
ありましたら、お気軽に
ご連絡ください

国土交通省 新庄河川事務所 大石田出張所

〒999-4113
北村山郡大石田町大字今宿字鷺の原466-2
TEL 0237-35-2024 FAX 0237-35-2354